

塩野義コロナ薬「ゾコーバ」100万人分追加購入 厚労省

2022年12月13日日本経済新聞

加藤勝信厚生労働相は13日の閣議後の記者会見で、塩野義製薬の新型コロナウイルス治療薬「ゾコーバ」を追加で100万人分購入する契約を同社と結んだと発表した。15日からは供給先も広げる。感染拡大の第8波による需要の増加に備える。

厚労省によると、国内では12日時点で約4800施設が取扱機関として登録を済ませた。現在は米ファイザー製の飲み薬「パキロビッド」の処方実績がある医療機関や薬局に限っている。発注のあった施設に約3万6千人分を配送し、約2600人が投与を受けた。15日からは実績がなくても、都道府県が選んだ医療機関や薬局で取り扱いを認める。

承認前から契約していた100万人分に加え、新たに100万人分を調達する。同社は年内に追加分を納品する予定としている。加藤氏は追加の購入契約について「今後感染が拡大した場合でもゾコーバを必要とする方に対してより確実に処方することが可能となる」と述べた。ゾコーバは国産初の軽症・中等症向けの飲み薬。厚労省が11月22日に緊急承認した。専門学会は重症化リスクが低く、高熱や強いせき、強い喉の痛みなどがある患者への処方検討を推奨している。

★塩野義製薬は10日までに、新型コロナウイルス治療薬「ゾコーバ」の使用状況や副作用に関する市販後調査の中間報告を初めて公表した。11月24日～12月4日までに推定1024人の患者が使用し、そのうち5人から頭痛や下痢などの症状の訴えがあったものの、重篤な副作用は報告されなかったという。年齢別でみると20～50代の使用者が最も多く、全体の75%を占めた。ゾコーバは11月22日に厚生労働省から緊急承認された。市販後調査は通例2週間に1度程度のペースで医療機関を訪問するなどして進めるが、ゾコーバは処方ごとに対応する。塩野義は副作用の有無などを確認し、2週間ごとに自社サイトなどで医療現場に情報を公開する体制を整えている。

今日のyoutube紹介下線をクリック

●新型コロナ 2266人感染 病床使用率高止まり【長野】

<https://news.yahoo.co.jp/articles/07290c48012d9b73ca9489b0d6d56f989d4771a3>

●全国で17万5961人、東京都内で1万9800人の感染確認 3県で過去最多

<https://news.yahoo.co.jp/articles/23355982720f45114cfbb7c1b488752c71ef031b>

●入院できず自宅療養という状況も 過去最多の感染者 医療現場のいま福島県

<https://news.yahoo.co.jp/articles/a111c8b596d7c8b9f2beca4e2570423aeb696f61>

●【岩手県】新型コロナ過去最多2515人感染

<https://news.yahoo.co.jp/articles/f9fa147ab42835faac73b11ccc8a8a456f3937ea>

●和歌山県 新型コロナ963人感染 前週同曜日を347人上回る 野尻技監が会見

<https://news.yahoo.co.jp/articles/a92552709ac27c404d5b3e9f5e012fafc56c2d07>

●【新聞社の裏切り?】尾身さんの感染でワクチン接種歴を次々を明かし始める・・・しかも5大紙すべて。<https://www.youtube.com/watch?v=QhJiA2HXrxY>

●葛根湯がすごい! 東北大医がプレスリリース! 急性期症状に漢方薬が有効!

<https://www.youtube.com/watch?v=PrsPwBWg6zU>

今日のPDF紹介下線をクリック

●[アングル：ゼロコロナ緩和の中国、感染者急増やインフレに直面か](#)

●[全数把握見直し後 コロナ新規感染最多に](#)

●[新型コロナ感染者“全国一”宮城県はなぜ多い? 専門家指摘の「抗体保有率」が関係か](#)